



石川 新一郎

来年からインターネットでもNHKが
視聴できるように国会で決定しました。

このままでは
「テレビがない」
「NHKをみてない」でも
支払いの義務が発生します!!!!

NHKから国民を守る党はNHKスクランブル
放送の実現に向け国の中心から変えていく
ため全国から立候補しています。

NHKから 国民を守る党 NHKを ぶっ壊す!

2枚目の
投票用紙
NHKから
国民を守る党
とお書きください。

1枚目の
投票用紙
お住まいの選挙区の
NHKから国民を守る党の
候補者の名前を
お書きください。

令和元年執行
参議院(比例代表選出)議員選挙投票
○注 意
候補者の氏名を欄内に「人かご」として
候補者の氏名に代えて、必ずその他の候補者の
氏名又は数字を欄内に「つぎく」として記入する。

NHKから
国民を守る党

令和元年執行
参議院(徳島県及び高知県合同選挙区選出)議員選挙投票
○注 意
候補者の氏名は、欄内に「人かご」として
候補者でない方の氏名は「よかない」として

候補者氏名
石川新一郎

徳島高知から地方創生



自由民主党

たかの光二郎

[44歳]

合区解消 都道府県単位へ 抜本改革

地方創生に逆行しない選挙制度へと、抜本改革します。

地方創生と 地方経済再生

キラリと光る地方の取り組みをバックアップし、
地方の構造的経済格差の縮小、是正を目指します。

万全な水害・ 南海トラフ等対策

防災減災の強化

安心あつての生活。頻発する災害に、
政府与党一体となつて取り組みます。
そのための8の字道路等、基礎インフラの整備を図ります。

安心できる 社会保障の充実

地方こそ医療や福祉環境の充実を。
子育て世帯や低所得者への支援の強化を実現します。
将来展望のある生活こそ、希望を拓きます。

産業力強化で 地方の活力を

農林水産業からモノづくり、サービス業までTPP等中長期的に
市場環境が変化することに合わせ、産業競争力を後押しします。
高品質で勝負する日本の底力を世界へつなげます。

たかの光二郎
プロフィール

昭和49年(1974年)9月30日生まれ
高知市立城北中学校、高知中央高等学校、東京農業大学農学部卒業
家族：妻・長男(9歳)長女(3歳)
趣味：海釣り・ランニング・料理・読書
座右の銘：「大勇」

経歴

平成9年 元自民党総裁 衆議院議員 河野洋平氏 秘書
平成15年 高知県議会議員(28歳)
平成25年 第23回参議院議員選挙 初当選(高知県選挙区)
平成26年 憲法審査会 幹事
平成29年 参議院予算委員会 理事・参議院自民党政務審議会 副会長
平成30年10月~ 第4次安倍改造内閣 農林水産大臣政務官(現職)

令和元年
7月21日執行

参議院徳島県及び高知県選挙区選出議員選挙選挙公報

徳島県選挙管理委員会

暮らしは良くなる あなたの声で



松本けんじ

誰もが自分らしく暮らせる明日へ。

「残業ばかりで家族と過ごす時間もない」「消費税があがれば食事を削らないと...」「子育てにかかるお金が高すぎる」

暮らしをかえりみない安倍政権ではなく、あなたの暮らしを良くする新しい政治をつくりたい。

市民と野党が手をたずさえて、一人ひとりを大事にする多様性の政治へ。政治を変える力は、あなたの中にある。

社会は変えられる。あなたといっしょなら。

松本けんじへ、あなたの力をかしてください。

毎日の残業で心も体もボロボロ。家族と過ごせ、自分の時間も持てる普通の働き方に。

まるで長生きが悪いことようだ。老後を安心して暮らせる年金に...

教育費の負担が重すぎる。「奨学金」の返済も心配。子どもがお金の不安なく、学べるように。



あなたの声で動く政治へ

あなたのしんどさは、あなたのせいではありません。

3つの大事を実現します!

1 「あなた」を大事に

- あなたがあなたらしく生きられる社会の実現を。
- 長時間労働やパワハラ・セクハラをなくし、男女の賃金格差を是正。
- お金の不安なく進路を選択できる学費軽減、給付奨学金の充実を。
- 多様な性自認など誰もが尊厳をもって生きられる法整備を。

2 「暮らし」を大事に

- 地域の好循環。働く人も地元企業も、若者も高齢者も。
- 中小企業の社会保険料減免で、賃金アップを応援。地元企業も働く人も元気にする全国一律すぐに最低賃金1000円へ。安心して暮らせる年金へ底上げを。
- 農林漁業を基幹産業として重視。原発ゼロへ地産地消の自然エネ普及を。
- 住宅耐震の推進、コミュニティの強化で、命守る地域の防災力を。

3 「平和」を大事に

- 日本を、東アジアの「平和の源泉」に。
- 憲法9条を活かした平和外交を。高知と徳島で続く、危険な米軍機の低空飛行訓練はストップ。
- 「核兵器禁止条約」にサインする政府を。

まつもと 顕治 1984年生まれ、35歳。家族は妻と2男。長男が生まれた2ヶ月後、安保法制=戦争法の強行採決。生まれた命を危険にさらす政治を変えたいと決意し、命と個人の尊厳を大切にしたい社会へ!



消費税増税ではなく、公平な税制で「暮らしの予算」を



市民と野党の共同候補

○消費税は、今年10月ではなく。日本の景気をよくする事が先でしばらく先おろしは再来年まで延期して。GDPの拡大を図る事を優先する。

○東京一点集中について、高知県の人口は、70万人を切りました。徳島県の人口は71万人で、これは私が住んでいる(45年前)練馬区の人口75万人より少ない。(7年で20万)

○かつて徳島県は日本の100分の1の人口と、小学校の頃(昭和34年頃)昭和製学校の和田先生に教わりました。(小4、5年の頃の証)(連続で担任していた)その頃の練馬区は人口2~3万人の村でした。私の住んでいる練馬の端あたりは千川上水という人工の川が流れて、田舎はありて千川上水は水車も回っていた。つまりかつての徳島、高知の田舎風景が、今大都会の練馬にあつたわけで。そこには40階建てのパーマシジョンが7棟あります。今東京には50階建てを含め、このような150m以上のパーマシジョンが200以上あつてついで。東京の自慢をしたい訳ではなく、首都、東京の現在を表現しています。

○地方(高知県、徳島県)の発展、成長は、IT、ネット企業を田舎に移転させる事、と徳島の上勝町のモジカエダの料理の受け付けは、田舎ならではの、長い歴史を伝える。



野村秀邦

この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、公職選挙法第169条の規定に基づき、くじで定められたものです。